



テレヘルスによる リハビリテーション



テレヘルスの使用場面

新型コロナウイルス感染症の流行時、理学療法士はテレヘルスを利用して患者さんのサポートを行い、次のような幅広い症状の患者さんを治療します：



テレヘルスを行う前に：

01

02

03

04

05

06

07



コンピューター、ノートパソコン、タブレットやモバイル端末などはお持ちですか？

インターネット環境は整っていますか？

マイクやスピーカー、ヘッドフォン、ウェブカメラの動作確認をしましたか？

インターネット接続が悪い場合、固定電話が利用できます

ご家族や友達も一緒にいかがですか？

運動を指導されることがあるため、動きやすい服装にしましょう

聞きたいことは質問リストを作っておきましょう

対面での利用と同じように、予約をとりましょう。問題が発生した場合に備え、事前に理学療法士の電話番号を確認しておきましょう

テレヘルスは従来の理学療法と同じくらい効果的であり、筋力や体力低下、疾患や状態に合わせて身体機能改善や痛みの緩和などを行うことができます